

# 関高ニュースレター2017 No.33

朗読のひととき 斎藤隆介の世界

平成29年12月1日(金)

昨年度に続き、みのかも朗読グループ「高の会」のメンバー6名に来校いただき、図書館イベント「朗読のひととき」が開催されました。今年は『花さき山』『モチモチの木』などの作品でよく知られる児童文学者「斎藤隆介」の生誕百年の年ですので、彼の作品を朗読していただきました。

朗読作品：『カッパの笛』『一ノ字鬼』『火の鳥』



約30名の生徒・職員が集まりました。



聴き入る生徒たち



耳から入ってくるお話は、  
黙読するものとは一味違う気がします。



火の鳥の鳴き声の演技がリアルで  
なお一層物語の世界に入り込みます。



お話の内容にあわせて、  
座って朗読される場面も…



高の会の皆様  
ありがとうございました。